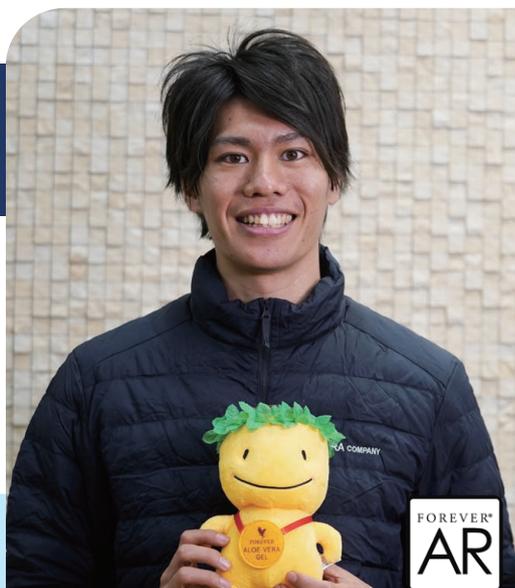


## フォーエバーの皆様に 自分と同じ価値観、想いを感しました

リズムカルな助走から力強く踏み切って跳び、  
バーを飛び越えて着地するまでの間、どんな景色が見えているのでしょうか。  
身長183cmのスレンダーなハンサム青年!  
男子走高跳び日本代表候補の佐藤凌選手に、走高跳の魅力、  
フォーエバーのこと、東京オリンピックに挑む意気込みを伺いました。

新潟アルビレックス  
ランニングクラブ所属

さとう りょう  
**佐藤 凌**さん (25歳)



FOREVER  
**AR**

— 走高跳びを始めたきっかけを教えてください。

小学5年生の時、体育の先生が「君は背も高いから走高跳をやってみないか?」と誘われたのがきっかけです。1カ月くらい練習した後、初めて出場した試合で優勝したのです。そうしたら周りの人たちが「すごい」と、とても喜んでくれたことがうれしくて、そこから本格的に走高跳をやるようになりました。

— 佐藤選手が感じる走高跳の魅力を教えてください。

人間がものを使わないで限界の高さに挑戦することが、走高跳のいちばんの魅力です。

— オリンピックを意識したのは。

本当にオリンピックで勝負したいと思ったのは高校3年生の時です。インターハイで優勝し、事実上高校生チャンピオンになって高校生の世界大会に出場しました。自分では世界のひとたちと十分勝負できると思っていました。なかなかコンディションが合わず勝負することはできませんでした。次に勝負できる舞台はオリンピックしかありません!悔しさの中で、「オリンピックで必ず勝ちたい!」と意識するようになりました。

— フォーエバーとの出会いを教えてください。

大学生の頃からお世話になっているトレーナーさんがFAB(エナジードリンク)を愛用されていて「すごいよ」と薦めてくださったのがきっかけです。今では、飲まないといけないんじゃないかと思うほど、FABを飲むのは試合前のルーティンになっています。FABは「相棒」ですね(笑)。

— スポンサー企業としてフォーエバーを選ばれました。

全日本実業団という社会人の日本一を決める大会で優勝することができました。そこからプロフェッショナルの道を歩むため、もともと競技に専念できるようにサポートしてくださる企業を探していました。そんな中でFABをご縁にフォーエバーさんと東京オリンピック、その先の夢の挑戦を共有させてもらえないかと思ったのです。

— これからの目標をお願いします。

オリンピックに出場するだけで満足するような選手にはなりたくありません!出場したらメダル獲得に突き進みたいですね。そして子どもたちや、大人の皆さんにも活力を与えられるように、競技をとおしてたくさんの方を勇気づ



けたいです。それが自分にとっての、また、アスリートとしての目標です。

— 最後にフォーエバーの印象をお願いします。

商品の素晴らしさは実感していますし、信頼感もあります。さらにFBOの皆様やスタッフの方々とお会いして、自分と同じような価値観、想いを感じることができました。この先、一緒に歩んで行けることが楽しみです(笑)。皆様よろしく申し上げます。